

所 属	農政部 農地整備課		
担当(係)名	農地防災担当	内線	3184

災害に強い農村づくりの推進（農地防災施設の整備）

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
1,269,116	国庫 615,229	工事請負費 881,519
(前年度 1,489,553)	県債 410,700	委託費 365,533
	一般財源 13,775	
	分負担金 229,412	

2 背景・現状

平野部の低平地では、豪雨による農作物の湛水被害を防止し、周辺住民の生命・財産を洪水被害から守るために農業用排水機場が設置されている。また中山間地域において、ため池は、農業用水源のほか、豪雨時の洪水発生防止、地域の生活用水、憩いの場としての役割を担っている。

しかし、これらの施設は老朽化による機能の低下が問題となっており、計画的な改修が必要である。

3 事業目的

農地や農村の災害防止、農業の振興を図るため、老朽化した農業用排水機場や農業用ため池の整備を行う。

【農業用排水機場の整備】



4 事業概要

- ・排水機能の低下した農業用排水機場の更新、地区内の開発等により排水量が増加した場合の新設・増設改良を実施
- ・地域の開発や老朽化等により緊急に整備が必要な農業用ため池等の改修を実施

【農業用ため池の整備】



(款) 6 農林水産業費 (項) 4 農地費 (目) (7) 農地防災事業費
(明細書事業名) 公共事業
県営湛水防除事業費、県営ため池等整備事業費
(明細書事業名) 単独事業
県営ため池防災対策事業費